

## 一般・初任ドライバー 研修カリキュラム 【1日コース】(6時間)

国土交通省の定める指導及び監督の指針12題目を、1日で網羅する研修です。

※初任運転者教育に係る研修を対象とした研修時間15時間のうち、9時間の不足分は各事業所において実施する必要があります。

| 時 間    | 講 習 内 容   | 題 目  |
|--------|---|------|
| 9:00～  | 【開講式】<br>○オリエンテーション(個人カルテの作成・研修の目的と指導の監督指針について)   |      |
| 9:30～  | 【講義】<br>○トラック輸送の役割と使命 ○トラックドライバーの基本   | ①    |
|        | ○法令の体系と貨物自動車運送事業法 ○道路交通関係法令 ○労働基準法と労働安全衛生法<br>○義務を果たさない場合の影響 ○ドライバーの仕事の流れと日常点検 ○ドライバーから見た運行管理 | ②    |
|        | ○トラックの構造上の特性 ○トラックの特性に合わせた運転 ○トラクターとトレーラの構造<br>○トレーラの点検整備 ○トレーラの特性に合わせた運転 ○特殊車両の通行許可          | ③    |
|        | 【講義】<br>○貨物の正しい積載方法   | ④    |
| 11:00～ | ○過積載の危険性  | ⑤    |
|        | ○危険物輸送の基本 ○危険物輸送の実践 ○タンクローリー運行上の注意事項  | ⑥    |
|        | 12:30～<br>昼 食   |      |
| 13:10～ | 【講義】<br>○適切な運航経路の選択と経路情報の把握 ○特殊車両の通行許可と運行   | ⑦    |
|        | (一般)  | (初任) |
|        | ○危険予測運転の必要性 ○危険予測のポイント<br>○危険予測訓練 ○指差呼称及び安全呼称   | ⑧    |
|        | ○緊急時における適切な対応<br>○シートベルトの必要性・追突事故検証   |      |
|        | ○運転適性診断の必要性 ○適性診断結果の活用  | ⑨    |
| 14:40～ | 【講義】<br>○交通事故の生理的・心理的要因 ○過労運転防止のための留意点  | ⑩    |
|        | ○飲酒や薬物の影響による危険運転防止のための留意点   |      |
|        | ○健康起因の事故と健康管理の必要性 ○健康管理のポイント  | ⑪    |
|        | ○安全性の向上を図るための装置とは ○安全性の向上を図るための装置の種類と機能   | ⑫    |
| 16:10～ | 【閉講式】<br>○エバリュエーション・アンケート作成・修了証書交付  |      |

※天候・季節等により講習の内容、講習時間及び講習項目が変更になる場合があります。

### (題目別) 指導項目表

| 題目 | 指導項目                              |
|----|-----------------------------------|
| ①  | トラックを運転する場合の心構え                   |
| ②  | トラックの運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項      |
| ③  | トラックの構造上の特性                       |
| ④  | 貨物の正しい積載方法                        |
| ⑤  | 過積載の危険性                           |
| ⑥  | 危険物を運搬する場合に留意すべき事項                |
| ⑦  | 適切な運行の経路及び当該経路における道路及び交通の状況       |
| ⑧  | 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法           |
| ⑨  | 運転者の運転適性に応じた安全運転                  |
| ⑩  | 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法 |
| ⑪  | 健康管理の重要性                          |
| ⑫  | 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法  |